

守れ9条!

こんにちは! 日本共産党の

大名みえ子です

ご相談はお気軽にお寄せください

2007年2月 2日

〒319-1112

東海村村松 2401-2

oona_toukai@yahoo.co.jp

電話・fax 029-284-0761

東海南中の駐輪所南側の土手改修はじまる



(チューリップ保育園側から現場をみる)

台風で大雨が降った際、小さな滝のように雨水が勢いよくあふれ出す現場について放置できないと、党村委員会と党村議団はかねてより改修を求めています。

このほど改修工事が始まりました。雨水のはけ口を確保し、フェンスが倒れないよう土手の保全が必要です。

日本共産党は、毎年教育委員会宛には70項目前後の予算要望をしています。教育内容の充実、教育環境の整備、幼稚園に関する事、通学路の安全確保のためなど、教育委員会の責任において充実をすべき問題に関してです。

(駐輪所入り口方向から現場をみる)

(「2006年度教育関係予算要望書」の抜粋)
東海村教育委員長 萩谷 準様

2006.年度 教育関係予算要望書

2005年11月11日

日本共産党東海村委員会

委員長 川崎 篤子

日本共産党東海村議員団

永井 一郎

大名美恵子

21. 東海南中の自転車置き場周辺の水はけ調査を行い、土手にあふれて流れ出す状況を改善すること。

同時に、土手のフェンスの基礎のコンクリートが露出しているところは、土手表面を平にしてフェンスをよく固定すること。



議会定数調査特別委が “2削減” を確認

〔定数委員会での共産党永井委員の意見の概要〕 先週に続き今週もご報告します。
～ 活発な住民参加と有効議論で議会の活性化を～

最近、合併自治体において多くの住民の声を反映し、選挙が行われている例が多いが、本村の事情は全く違う。限定数を減員する理由はない。また、議会経費がかさむという理由で減員すべきとの声もあるが、一般会計に占める割合を同程度規模自治体でみると、本村は 1.4%、行方市 1.57%、かすみがうら市 1.66% など決して本村が突出しているわけではない。

本村議会は 3 常任委員会を構成し、全議員が 1 つの委員会に所属することになっている。一般的に会議での有効な審議を行う人数は 7 ～ 8 人とされており、ちょうど良い。地方自治の今日をみるとき 3 常任委員会は今後も必要であると考えられ、1 委員会の人数を 5 ～ 6 人に減らすことは有効審議が保障されないおそれがある。

本村の持つ特殊性（多数の原子力関連施設が立地している、常陸那珂地区広域開発内、大強度陽子加速器の設置など）から、議会に特別委員会設置の必要性も考慮すべきである。

以上をふまえ、定数削減ではなく議会活動の活発化のために 5 つの提案をする。

- 政策論議を活発におこない、条例・議案を議会に提案していく。
- 住民参加の議会をめざし、公聴会や参考人制度を積極的に活用する。
- 基本計画を議決事項にすること。
- 村の重大案件は住民投票条例を制度化する。
- 常任委、特別委でも会議録を作成し、公表する。

世界で報道「怒りかりたてた」世界のメディア いっせい報道

〔この機械には自尊心がある フランス紙〕 【パリ＝浅田信幸】日本の柳沢厚労相が女性を「産む機械」にたとえた発言について、31 日付仏紙ルモンドはミニコラムで取り上げ、「この機械には自尊心がある」などと皮肉を込めて報じました。コラムは厚労相の発言を「数学的には問題ない」と指摘しつつ、批判の声が上がっていることに「この機械には自尊心があることの証拠だ」とし、「単なる命令でテンポを速めるわけにはいかない」「この機械にはやさしさが必要なのだ」などと書いています。

〔嵐の抗議を呼び起こした 英紙〕 ガーディアンは 1 月 29 日付で、日本の閣僚が「女性のことを子供を産む機械」と呼んだとの見出しで報道、柳沢厚労相は「女性有権者のことをまったく考えずに発言した」と報道しました。他の英各紙も「閣僚発言に激怒」（タイムズ紙）、「嵐のような抗議を呼び起こした」（スコツマン紙）と批判の広がりを伝えました。

〔この意見で本心を見せた ドイツ紙〕 [政権にとって決定的な打撃 韓国紙] [あくまで辞職もとめている シンガポール紙] 3 国は紙面の都合上、見出しのみです。 07.2.1 しんぶん赤旗